

別添



日高自動車道【北海道】



横浜港本牧ふ頭
コンテナターミナル【神奈川県】



首里城正殿【沖縄県】

令和8年度 国土交通省

国土技術 研究会

参加
無料

事前申込制

開催日程

2026年 11月5日 木
▶ 11月6日 金

会場

国土交通省（中央合同庁舎2号館・3号館）

東京都千代田区霞が関2丁目1-2、1-3

オンライン同時配信

特別講演

日時

11月6日（金）15:00-16:00

講演講師

白坂 成功 氏

慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科 教授

講演テーマ

技術革新から社会変革へ
産業構造の変化と社会実装の
方法論



新丸山ダム【岐阜県】



松浦佐々道路【長崎県】



広島はつかいち大橋【広島県】



榎瀬川樋門【徳島県】



大河津分水路【新潟県】



足羽川ダム【福井県】



酒田港第二北防波堤【山形県】



一関遊水地【岩手県】

参加方法

事前申込の手続き・課題論文・プログラム詳細、
最新情報についてはホームページをご覧ください。



主催：国土交通省

講演

「技術革新から社会変革へ 産業構造の変化と社会実装の方法論」

【日時】11月6日（金）15:00-16:00



慶應義塾大学大学院

システムデザイン・マネジメント研究科 教授

しらさか

せいこう

白坂 成功 様

●プロフィール

宇宙開発からスマートシティ、DX・GX、Society5.0まで幅広い分野を対象に、複雑な社会課題を解決するためのシステムデザインやイノベーション創出の研究・実践に取り組んでいる。国の宇宙政策やスマートシティ政策等の有識者委員も多数務め、産学官を横断して次世代の社会システム構築をリードする第一人者である。

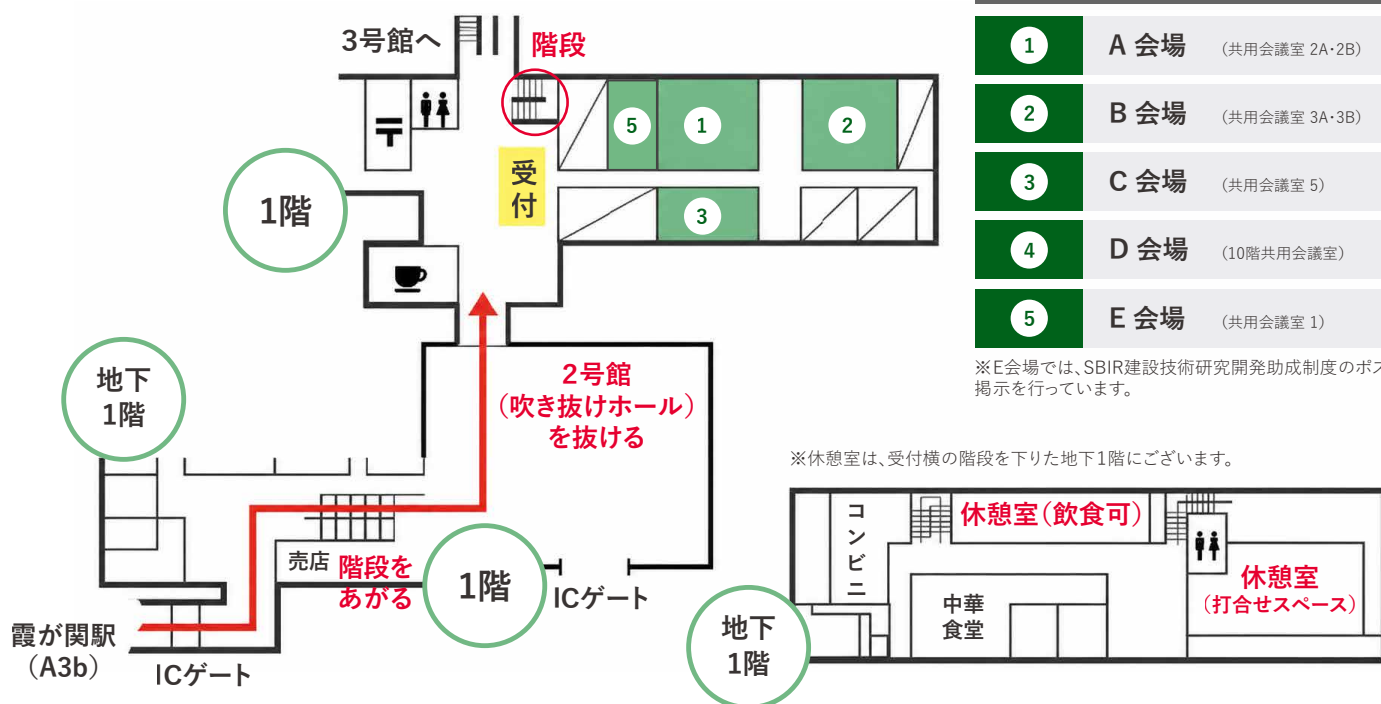
●主な経歴

東京大学大学院修了後、三菱電機株式会社において約15年間、人工衛星や宇宙ステーション補給機「こうのとり（HTV）」をはじめとする宇宙開発プロジェクトに従事。その後、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科に着任し、教授、研究科委員長を歴任した。さらに、内閣府ImPACTプログラムマネージャーとして小型SAR衛星開発を主導するとともに、宇宙スタートアップSynspectiveの創設にも参画するなど、研究・教育と社会実装の両面で活躍している。

会場案内

※特別講演は、中央合同庁舎3号館10階で行います。収容人数の関係上、事前参加申込をお願いいたします。

● 11月5日（木）・6日（金） 2号館低層棟会議室



● 11月6日（金）15:00～ 3号館10階共用会議室（D会場）【特別講演・表彰式】



――<3号館10階へお越し頂く際の注意事項>――

- ・10階に止まるエレベーターは限りがあります。
- ・多くの方が一斉に移動することが想定されますので、時間に余裕をもって移動頂きますようお願いいたします。
- ・特別講演は収容人数の関係上、入場を制限する可能性があります。

受付について

発表者とCPD申請をされた方のみ受付をお願いします。

発表者は、ご自身の発表セッションが始まる15分前までに受付をお済ませください。

- ・11月5日（木）：2号館低層棟会場（A-C会場）入口にて、9:15から受付開始
- ・11月6日（金）：自由課題／2号館低層棟会場（A-C会場）入口にて、9:15から受付開始
- ・11月6日（金）：特別講演／3号館10階特別共用会議室（D会場）入口にて、14:00から受付開始

令和8年度 国土交通省 国土技術研究会 プログラム

1日目(11月5日(木))			
	研究発表会場		
会場	A 2号館共用会議室2A・2B	B 2号館共用会議室3A・3B	C 2号館共用会議室5
区分	○自由課題 ・一般部門(安全・安心Ⅰ) ・一般部門(安全・安心Ⅱ) ※SBIR建設技術研究開発 助成制度成果報告含む	○自由課題 ・イノベーション部門Ⅰ ・イノベーション部門Ⅱ	○自由課題 ・一般部門(活力) ・アカウンタビリティ部門 ※SBIR建設技術研究開発 助成制度成果報告含む
9:00			
	9:15～ 受付開始		
10:00	A1 9:45～10:45 一般部門 (安全・安心Ⅰ) ・審査課題:4本	B1 9:45～10:45 イノベーション部門Ⅰ ・審査課題:4本	C1 9:45～10:45 一般部門(活力) ・審査課題:4本
	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)
11:00	A2 11:00～12:00 一般部門 (安全・安心Ⅰ) ・審査課題:4本	B2 11:00～12:00 イノベーション部門Ⅰ ・審査課題:4本	C2 11:00～12:00 一般部門(活力) ・審査課題:3本 報告課題:1本
12:00			
13:00	A3 13:00～14:00 一般部門 (安全・安心Ⅰ) ・審査課題:3本 報告課題:1本	B3 13:00～14:00 イノベーション部門Ⅰ ・審査課題:4本	C3 13:00～14:00 一般部門(活力) ・審査課題:4本
14:00	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)
	A4 14:15～15:15 一般部門 (安全・安心Ⅰ) ・審査課題:3本 報告課題:1本	B4 14:15～15:15 イノベーション部門Ⅰ ・審査課題:4本	C4 14:15～15:15 一般部門(活力) ・審査課題:4本
15:00	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)
	A5 15:30～16:45 一般部門 (安全・安心Ⅱ) ・審査課題:4本 報告課題:1本	B5 15:30～16:45 イノベーション部門Ⅱ ・審査課題:5本	C5 15:30～16:45 アカウンタビリティ部門 ・審査課題:5本
16:00	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)
17:00	A6 17:00～18:15 一般部門 (安全・安心Ⅱ) ・審査課題:4本 報告課題:1本	B6 17:00～18:15 イノベーション部門Ⅱ ・審査課題:5本	C6 17:00～18:15 アカウンタビリティ部門 ・審査課題:5本
18:00			

2日目(11月6日(金))			
	研究発表会場		特別講演会場
会場	A 2号館共用会議室2A・2B	B 2号館共用会議室3A・3B	D 3号館10階共用会議室
区分	○自由課題 ・一般部門(安全・安心Ⅱ) ※SBIR建設技術研究開発 助成制度成果報告含む ○各局等提案課題	○自由課題 ・イノベーション部門Ⅱ ※SBIR建設技術研究開発 助成制度成果報告含む ○各局等提案課題	○特別講演 ○表彰式
9:00			
	9:15～ 受付開始		
10:00	A7 9:45～10:45 一般部門 (安全・安心Ⅱ) ・審査課題:4本	B7 9:45～10:45 イノベーション部門Ⅱ ・審査課題:4本	
	休憩(15分)	休憩(15分)	
11:00	A8 11:00～12:00 一般部門 (安全・安心Ⅱ) ・審査課題:3本 報告課題:1本	B8 11:00～12:00 イノベーション部門Ⅱ ・審査課題:3本 報告課題:1本	
12:00			
13:00	A9 13:00～14:00 各局等提案課題 2本	B9 13:00～14:00 各局等提案課題 2本	
14:00			14:00～ 受付開始
15:00			15:00～16:00 特別講演
16:00			16:05～16:35 表彰式
			16:35～16:50 受賞者記念撮影
17:00			
18:00			

令和8年度 国土交通省 国土技術研究会 プログラム
1日目(11月5日(木))

A会場						
部門	セッション	発表 順序	課題 区分	発表時間	課題名	発表者所属 発表者名
一般部門 (安全・安心Ⅰ)	A1	1		9:45～10:00	地域と共に創る道路啓開計画	中部地方整備局 沼津河川国道事務所 管理第一課 松江 諒馬
		2	審査課題	10:00～10:15	建築部材の孔あけ加工におけるレーザー切断技術の適用	国立研究開発法人建築研究所 構造研究グループ 黒澤 未来
		3		10:15～10:30	特定道路土工構造物の定期点検結果の分析	国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室 雨宮 智久
		4		10:30～10:45	筑後川水系ダム群連携事業の環境影響評価(水質、地下水の水位)	独立行政法人水資源機構 本社 ダム事業部 技術調整課 下嶋 みか子
	A2	5		11:00～11:15	道路維持費用縮減に向けての雑草対策の取り組み	四国地方整備局 中村河川国道事務所 道路管理課 中野 由唯
		6	審査課題	11:15～11:30	環境水中のウイルス濃度レベルを予測するソフトセンサーの開発	国土技術政策総合研究所 上下水道研究部 浄水処理研究室 門屋 俊祐
		7		11:30～11:45	檜原街道(都道206号線)における斜面崩落の災害復旧対応	東京都 建設局 西多摩建設事務所 補修課 佐藤 啓亮
		8		11:45～12:00	AIを活用した土砂崩壊箇所把握の迅速化～崩壊箇所抽出ツールの開発と活用効果～	国土地理院 応用地理部 地理調査課 牧野 奈那
	A3	9		13:00～13:15	県道明石高砂線相生橋西詰交差点における渋滞対策について	兵庫県 東播磨県民局 加古川土木事務所 道路第1課 本山 晃一
		10	審査課題	13:15～13:30	災害時における初動対応の自動化について	関東地方整備局 統括防災グループ 災害対策マネジメント室 飯山 義之
		11		13:30～13:45	融雪期における移動式たわみ測定装置(MWD)の測定手法に関する一検討	国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 寒地保全技術研究グループ 寒地道路保全チーム 松本 第佑
		12	報告課題	13:45～14:00	構造物点検の効率化に向けた複数ドローンの協調制御技術の開発	合同会社ドローンビリティー 北岡 弘
	A4	13		14:15～14:30	北上川下流河川事務所における防災学習の取り組みについて	東北地方整備局 北上川下流河川事務所 防災情報課 加藤 敏也
		14	審査課題	14:30～14:45	水害リスクマップの活用促進に向けた取り組み	四国地方整備局 徳島河川国道事務所 流域治水課 安藤 千礼
		15		14:45～15:00	北海道の事故ゼロプラン15年間の評価検証と今後の交通安全対策の推進方策に関する一考察	北海道開発局 札幌開発建設部 道路計画課 大友 大輝
		16	報告課題	15:00～15:15	流入水の短期予報に基づく下水処理の省エネ運転管理支援モデルの開発	茨城大学 藤田 昌史

A会場						
部門	セッション	発表 順序	課題 区分	発表時間	課題名	発表者所属 発表者名
一般部門 (安全・安心Ⅱ)	A5	1		15:30～15:45	建設用3Dプリンタを活用した鉄筋コンクリート造建築物の耐震性能評価に関する取組み	国土技術政策総合研究所 建築研究部 構造基準研究室 小原 拓
		2	審査課題	15:45～16:00	大和川流域における自助・共助を軸とした防災行動実現に向けた実践的支援	近畿地方整備局 六甲砂防事務所 総務課 松本 侃大
		3		16:00～16:15	都心アクセス道路における開削トンネル設置について	札幌市 交通局 事業調整担当課 村本 蓮
		4		16:15～16:30	地域で挑む、大雨後の漂流物対策 一有明海・八代海の漂流物回収一	九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所 企画調整課 並松 大世
		5	報告課題	16:30～16:45	建設分野におけるカーボンニュートラルの実現に資する炭酸塩化した循環資材を活用した泥土リサイクルの社会実装に向けた研究	国立環境研究所 肴倉 宏史
	A6	6		17:00～17:15	南部国道事務所の通信ネットワークについて	沖縄総合事務局 南部国道事務所 防災情報課 當間 研介
		7	審査課題	17:15～17:30	流域治水の自分事化を促す教材の開発とその教育効果の検証	北陸地方整備局 千曲川河川事務所 防災情報課 前田 悠
		8		17:30～17:45	令和7年今治市林野火災に係る今治道路の対応	四国地方整備局 松山河川国道事務所 調査課 山崎 渉太
		9		17:45～18:00	オジロワシに配慮した人工代替巢設置の取組とその効果に関する検討	北海道開発局 札幌開発建設部 岩見沢河川事務所 真野 拓司
		10	報告課題	18:00～18:15	地方自治体への適用を想定したデータドリブン型インフラマネジメントシステムの開発	株式会社IML 吉田 博之

SBIR建設技術開発助成制度とは

国や地域の諸課題(社会インフラの老朽化、多発する災害、担い手不足等)の解決に資するための技術開発テーマを国土交通省が示し、そのテーマに対し民間企業や大学等の革新的な技術開発提案を公募し、優れた技術開発を選抜し助成する競争的研究制度です。
令和7年度に実施された研究開発等の成果について報告します。

B会場							
部門	セッション	発表 順序	課題 区分	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
イノベーション部門 1	B1	審査課題	1	9:45～10:00	堤防点検技術の習得に向けたVR・ARコンテンツの活用について	関東地方整備局 関東技術事務所 維持管理・環境技術課	深作 俊介
			2	10:00～10:15	国道156号岐阜東BP清水山トンネルにおける全国初の「オートメーション化」施工について	中部地方整備局 北勢国道事務所 管理課	河村 隼大
			3	10:15～10:30	いつでも、どこでも、地面の動きを詳しく測る ～GNSSと加速度計を組み合わせた新しい機動観測技術～	国土地理院 地理地殻活動研究センター 地殻変動研究室	林 京之介
			4	10:30～10:45	AI 画像認識技術を用いた映像解析による交差点部交通量観測手法に関する考察	国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路研究室	伊原 岳宏
	B2	審査課題	5	11:00～11:15	築堤盛土工事におけるICT施工StageⅡの取り組み事例と課題について	国土交通省 航空局 航空ネットワーク部 空港技術課	沼澤 友泉
			6	11:15～11:30	道路空間を再配分した自転車通行空間整備	関東地方整備局 東京国道事務所 交通対策課	望月 蒼
			7	11:30～11:45	足羽川ダムにおける着岩RCDの施工について	近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所 工事課	渡邊 智大
			8	11:45～12:00	ROVの大水深作業への応用	独立行政法人水資源機構 本社 ダム事業部 管理業務課	岩松 裕二
	B3	審査課題	9	13:00～13:15	3次元計測技術による機械設備工事出来形管理の革新	北海道開発局 札幌開発建設部 豊平川ダム統合管理事務所	久保 恭伸
			10	13:15～13:30	朝日温海道路における猛禽類繁殖巣への樹上カメラによるモニタリング	北陸地方整備局 新潟国道事務所 計画課	栗野 真司
			11	13:30～13:45	宮島における紅葉期のオーバーツーリズム対策について	中国地方整備局 広島国道事務所 計画課	井上 悟
			12	13:45～14:00	ななせダムにおける試験湛水方法の変更について	九州地方整備局 大分河川国道事務所 ダム管理課	三森 結貴
	B4	審査課題	13	14:15～14:30	点検支援技術をフル活用！ トンネル点検及び維持管理の効率を最大化！	四国地方整備局 徳島河川国道事務所 道路管理第二課	横山 育海
			14	14:30～14:45	PC鋼材破断への対応～安全性確認と独自の維持管理～	山形県 県土整備部 河川課	富樫 純哉
			15	14:45～15:00	TEC-FORCE被災状況調査におけるUAV写真測量の活用検討について	北陸地方整備局 防災室 防災課	神山 大空
			16	15:00～15:15	海砂採取跡地の修復にかかるカルシア改質土の投入工法について	中国地方整備局 宇野港湾事務所 工務課	豊島 凜基

B会場							
部門	セッション	発表 順序	課題 区分	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
イノベーション部門Ⅱ	B5	審査課題	1	15:30～15:45	排水機場点検におけるフィジカルAIロボット現場実装試験について	九州地方整備局 熊本河川国道事務所 施設管理課	境目 向日葵
			2	15:45～16:00	除雪グレーダの作業装置自動化に関する取組	東北地方整備局 東北技術事務所 施工調査・技術活用課	岩渕 俊輔
			3	16:00～16:15	設計・施工の一体的連携による設計最適化への取り組み ―ECI方式を活用した能越道鷹ノ巣山1号トンネルの事例―	北陸地方整備局 能登復興事務所 工務第二課	櫻井 彰
			4	16:15～16:30	維持管理の将来を見据えた道路附属物(道路標識)における撤去・交換基準の策定	四国地方整備局 松山河川国道事務所 松山第一国道維持出張所	小野植 雄大
			5	16:30～16:45	電子基準点と干渉SARを組み合わせた国家座標管理の取組	国土地理院 測地部 測地基準課	山田 直輝
	B6	審査課題	6	17:00～17:15	入札関係資料作成支援(RPA)の取組について	東北地方整備局 鳴瀬川総合開発工事事務所 調査設計課	齋藤 勇哉
			7	17:15～17:30	砂防堰堤コンクリート打設における生産性向上の取組	中部地方整備局 天竜川上流河川事務所 工務課	杉山 生成
			8	17:30～17:45	コンクリート・バイオ燃料・建設機械の統合的脱炭素化アプローチ	近畿地方整備局 浪速国道事務所 大阪湾岸道路西伸部出張所	小沼 亮太
			9	17:45～18:00	地図作成効率化に向けた機械学習の利用可能性	国土地理院 基本図情報部 地図情報技術開発室	鈴木 悠華
			10	18:00～18:15	MZシステムと土木におけるDXについて	茨城県 建築指導課	鈴木 大輔

令和8年度 国土交通省 国土技術研究会 プログラム
1日目(11月5日(木))

C会場						
部門	セッション	発表 順序	課題 区分	発表時間	課題名	発表者所属 発表者名
一般部門 (活力)	C1	審査 課題	1	9:45～10:00	賀茂地域1市5町連携によるクルーズ船誘致体制の構築	中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 河邊 はるか
			2	10:00～10:15	遊水地の土地利用実態と生物多様性保全への活用可能性	国立研究開発法人土木研究所 自然共生研究センター 松澤 優樹
			3	10:15～10:30	国勢調査個票データによる建設技能労働者の地域別・職種別動態分析	国立研究開発法人建築研究所 建築生産研究グループ 田村 篤
			4	10:30～10:45	国道15号品川駅西口基盤整備における国道上空デッキを活用した空間形成	関東地方整備局 東京国道事務所 交通ターミナル整備課 飯塚 隆寛
	C2	審査 課題	5	11:00～11:15	東北地方整備局の効果的な広報に向けたSNS活用に関する実践的取組	令和7年度 東北地方整備局Instagram広報チーム 及川 日花梨
			6	11:15～11:30	携帯電話位置情報を活用した訪日外国人の国内航空利用者数の集計	国土技術政策総合研究所 空港研究部 空港計画研究室 佐野 雅人
			7	11:30～11:45	都市部での壁面太陽光発電ポテンシャルの推計に向けた3次元市街地モデル生成	国立研究開発法人 建築研究所 住宅・都市研究グループ 中野 卓
			8	報告 課題	11:45～12:00	CO2 噴霧固定コンクリートの実用化に向けた研究開発
	C3	審査 課題	9	13:00～13:15	地方鉄道の地域活性化に向けた路線全体における駅舎の活用について～JR加古川線を事例に～	兵庫県 まちづくり部 都市政策課 奥山 葵
			10	13:15～13:30	新国管内パフォーマンスマネジメント ～新新BP阿賀野川大橋の渋滞分析～	北陸地方整備局 新潟国道事務所 工務第一課 高野 颯真
			11	13:30～13:45	太田川の河川整備と連携した安芸太田町の賑わい創出に向けた取組み～太田川中上流部（温井 ダム～津浪）かわまちづくり～	中国地方整備局 太田川河川事務所 管理課 若月 貴之
			12	13:45～14:00	公共事業評価における社会的割引率に関する分析	国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター社会資本マネジメント研究室（現 道路局参事官（有料道路管理・活用）付） 遠藤 弘気
	C4	審査 課題	13	14:15～14:30	沖縄離島におけるクルーズ寄港促進に向けた方策検討について	沖縄総合事務局 開発建設部 港湾計画課 北村 峻馬
			14	14:30～14:45	共有物分割請求訴訟による用地取得について	中部地方整備局 設楽ダム工事事務所 用地第一課 小林 志野
			15	14:45～15:00	本明川ダムにおける景観調和を考慮した緑化の取り組みについて	九州地方整備局 本明川ダム工事事務所 調査設計課 松田 拓久
			16	15:00～15:15	気候変動適応に向けた夏季におけるダム貯水池の冷水放流に関するシミュレーション	国立研究開発法人土木研究所 流域水環境研究グループ 水質チーム 服部 啓太

C会場						
部門	セッション	発表 順序	課題 区分	発表時間	課題名	発表者所属 発表者名
アカウント ビリティ部 門	C5	1	審査 課題	15:30～15:45	災害対応施設における津波対策について	北海道開発局 営繕部 営繕整備課 関根 直彦
		2		15:45～16:00	わが町kawashiruプロジェクトを通して考える建設業の未来	栃木県 栃木土木事務所 田中 柚希
		3		16:00～16:15	多数共有者土地の取得における合理化事例	近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所 総務課 竹生 美恵
		4		16:15～16:30	計画段階評価におけるアンケート回収率アップに向けた取り組み	四国地方整備局 徳島河川国道事務所 計画課 下村 梨香子
		5		16:30～16:45	那覇港発！防波堤の釣り利用実現に向けた検討 ～みなとの賑わい創出を目指して～	沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所 保全防災課 大平 博斗
	C6	6	審査 課題	17:00～17:15	花笠まつりにおける融雪設備の活用	東北地方整備局 山形河川国道事務所 防災課 山崎 僚太
		7		17:15～17:30	和倉温泉における護岸復旧の進捗に応じた広報活動	北陸地方整備局 能登港湾空港復興推進室 小八田 涼
		8		17:30～17:45	西広島バイパスの都心部延伸事業に伴う渋滞対策について	中国地方整備局 広島国道事務所 調査設計課 上町 剛志
		9		17:45～18:00	DXを活用した人材育成の取り組みについて	九州地方整備局 九州技術事務所 品質調査課 木部 仁美
		10		18:00～18:15	面的な地価推計に基づく通所介護施設の配置に関する研究	国土技術政策総合研究所 都市研究部 都市計画研究室 楠 拓也

令和8年度 国土交通省 国土技術研究会 プログラム
2日目(11月6日(金))

A会場							
部門	セッション	課題区分	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名	
一般部門 (安全・安心Ⅱ)	A7	審査課題	11	9:45～10:00	漢那ダムにおけるオオクチバス捕獲調査について	沖縄総合事務局 北部ダム統合管理事務所 流域治水課	鐘ヶ江 光
			12	10:00～10:15	平和記念公園周辺高潮対策事業の整備方針と配慮事項に関する検討について	中国地方整備局 太田川河川事務所 工務課	関 宗一郎
			13	10:15～10:30	南海トラフ巨大地震 ～津波発生に備えた長良川河口堰の操作判断手法の強化～	独立行政法人水資源機構 揖斐川・長良川総合管理所	矢野 ナナ子
			14	10:30～10:45	魚群探知機を用いた橋梁基礎の洗掘調査技術の試行と検証	国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ	梶野 優介
	A8	審査課題	15	11:00～11:15	モルタル塗り木造壁ひび割れ画像に基づくCNNを用いた地震時最大層間変形角推定	国立研究開発法人建築研究所 材料研究グループ	難波 宗功
			16	11:15～11:30	事故件数に頼らない交通安全評価—AI画像解析とPET指標による危険挙動の可視化—	東北地方整備局 南三陸沿岸国道事務所 工務課	川中 健聖
			17	11:30～11:45	点検合理化によるコスト縮減および橋梁メンテナンス体制の強化について(高岡モデル)	高岡市 都市創造部 土木維持課	彌永 貴裕
			18	11:45～12:00	ボード建材自動加工機による内装工事の省人化・効率化の開発	株式会社爽美	小野田 拓也

A会場							
部門	セッション	発表 順序	課題 区分	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
各局等 提案課題	A9	1		13:00～13:30	国土交通省インフラ分野におけるAI実装に向けた取組	国土交通省 大臣官房 技術調査課	西上 康平
		2		13:30～14:00	令和8年熊本地震の建築物にかかる被害調査報告と今後の原因分析の取組	国土技術政策総合研究所 建築研究部 基準認証システム研究室	鈴木 敦也

B会場							
部門	セッション	発表 順序	課題 区分	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
イノベーション部門Ⅱ	B7	審査課題	11	9:45～10:00	ミューオン観測を用いた溶岩ドームの内部構造把握	九州地方整備局 長崎河川国道事務所 砂防課	岩田 和宙
			12	10:00～10:15	小平防災事業におけるICT施工StageⅡの取組み	北海道開発局 留萌開発建設部 留萌開発事務所 道路課	山田 真司
			13	10:15～10:30	令和7年度 TDM施策における渋滞対策について	東北地方整備局 酒田河川国道事務所 調査課	柿崎 夏希
			14	10:30～10:45	四国山地砂防事務所における遠隔施工（試行）の取り組み	四国地方整備局 四国山地砂防事務所 工務課	橋田 水輝
	B8	審査課題	15	11:00～11:15	DXの推進による道路維持管理業務の効率化の取組について	沖縄総合事務局 南部国道事務所 管理第一課	津堅 涼
			16	11:15～11:30	塩害という持病を抱えた高齢橋梁の健康診断	中部地方整備局 静岡国道事務所 管理第二課	木村 彪太
			17	11:30～11:45	指向性照明とGNSSを活用した除雪作業時の視線誘導技術の開発	国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 寒地機械技術チーム	山崎 貴志
			18	11:45～12:00	AIによる対象建物周辺の3次元風速風圧分布高速予測システムの開発	株式会社竹中工務店	佐野 祐士

B会場							
部門	セッション	発表 順序	課題 区分	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
各局等 提案課題	B9	1		13:00～13:30	調整中		
		2		13:30～14:00	首里城復元・復興の軌跡	内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部	中山 弘

D会場					
15:00～16:00		【特別講演】 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授 白坂 成功 「技術革新から社会変革へ 産業構造の変化と社会実装の方法論」			
16:05～16:35		【表彰式】			
16:35～16:50		受賞者記念撮影			